

地元のインフラは地元で守る



2024年度講習会 (各回完結)

■ 橋梁点検【基礎編】

- ① ~~5月30日(未)～~~
~~5月31日(金)~~ 実施済
- ② 8月29日(木)～
8月30日(金) 募集中
- ③ 10月24日(木)～
10月25日(金) 8月より
募集開始
- ④ 2025年
3月13日(木)～
3月14日(金) 10月より
募集開始

日程の詳細、申し込み開始日等は、HPで公開します。

受講者実績 **88名** ※3

受講者ご所属

- 地方自治体(行政) 14名
- 民間企業 74名
- (コンサルタント・測量・他)

e+iMec 香川講習会 橋梁点検【基礎編】

「准橋梁点検技術者」※1の資格取得が可能

- 構成：講習前 eラーニング 9時間
講習会2日間

1日目

橋梁工学
鋼及びコンクリート構造物の基本
損傷と対策, 詳細調査

2日目

現場実習, 補修・補強の基本
維持管理計画

- 会場：香川高等専門学校 高松キャンパス
- 対象：橋梁の維持管理担当者
橋梁点検を目指す技術者 ※2
- 定員：10名/回
- 受講料：44,000円(税込)

CPD(21.7単位)
CPDS(13ユニット)
認定講習会

実橋・実物劣化教材に
触れる体験型学修

お申込み・お問い合わせ

香川高専 社会基盤メンテナンス教育センター

【所在地】高松市勅使町355

【電話】087-869-3933

【mail】imec@t.kagawa-nct.ac.jp

<https://www.kagawa-nct.ac.jp/imec/>



カリキュラム紹介

■ 講習前 eラーニング9時間 (講習会3週間前より受講開始)

講習会受講後も繰り返し学習することが可能

■ 講習会スケジュール(2日間)

e-learning		iMec講習会【基礎編 (橋梁点検)】				
講座名	限	時間	(分)	項目	内容	日
橋梁工学	-	9:20-10:20	(60)	講習会ガイダンス	スケジュール、全体注意事項、受講者交流、本講座の位置付けの理解	1日目
コンクリート構造物の損傷	1	10:30-11:50	(80)	橋梁工学	概説、桁(梁)構造・支持方式の基本的理解、RC・鋼・下部構造物の基本的理解、アセットマネジメント	
鋼構造物の損傷	2	12:50-14:20	(90)	コンクリート・鋼構造物の基本	PC橋の基本の理解、部材の変状と劣化原因の理解、損傷の確認【於：室内】	
共通の損傷	3	14:30-16:35	(125)	コンクリート・鋼構造物の変状と対策	上部工・支承・舗装・附属物等の実物劣化教材の解説、実物劣化教材の変状の確認【於：実習フィールド】	
構造物の詳細調査	4	16:45-17:50	(65)	詳細調査手法	鉄筋探査、打音検査、赤外線検査、強度推定試験、中性化深さ確認試験	2日目
橋の点検要領	5	9:00-9:20	(20)	現場実習ガイダンス	道路橋定期点検要領のポイントの理解、実習橋梁諸元、現場実習の注意事項	
鋼橋の点検	6	9:35-10:55	(80)	実橋梁の点検(1)	現場実習【於：中森橋(PC橋) / 中森大橋(鋼桁橋)】	
コンクリート橋の点検	7	11:10-11:50	(40)	実橋梁の点検(2)	現場実習【於：成合橋(RC橋：ゲルバー有)】	
構造物の補修・補強	8	12:50-13:35	(45)	補修・補強の基本	小規模橋梁の変状調査(動画)紹介、コンクリート橋・鋼橋の補修及び補強の解説	
〈凡例〉	9	13:35-14:50	(75)	維持管理計画	維持管理計画の概説・演習(グループワーク)、振り返り	
e-learning 講座単位	10	15:00-16:15	(75)	学修到達度試験	選択問題30問(説明・試験・解説確認)、アンケート記入	
座学(講義)	-	16:15-16:30	(15)	修了式	修了証の交付、他	



■ メディア掲載

2022年度：日本経済新聞社(2回), 瀬戸内海放送, 県民グラフ(香川)

2023年度：NHK(ゆう6かがわ, WEB特集), 西日本放送, 道路構造物ジャーナルNET

※1 国立高専機構認定資格

本講習会を修了した方全員に修了証を交付し、試験に合格後手続きを完了した方は「准橋梁点検技術者」として認定します。本資格は地方自治体管理の一般的な形式の道路橋の点検及び診断を確実に履行するために必要な知識と技能を有するレベルと位置づけています。

※2 橋梁点検を目指す技術者

土木工学の一般知識を有することを前提にレベル設定しています。

地方自治体や地元企業の技術者研修(初学者向け)としての期待や評価なども得ています。

※3 受講者実績(2024年3月集計)